

## 1. 集計結果

### ○回答数

- ・保護者による評価 20人（22人中）
- ・職員による自己評価 15人（15人中）

### ○実施期間

- ・2019年12月20日～2020年1月15日

### ○評価の数値状況

- \*別紙を参照

## 2. 分析・討議

### ○保護者による評価

- ・「指導員の配置人数は適切であるか」は、「はい」が18人ある。「たいへんなときは、1対1でなくてもと思う」「手厚い」など、定められた基準より多く指導員を配置していることが評価されている。ただし、「わからない」が1人ある。「ほかの状況を知らないので、『わからない』とした」とされていると思われる。
- ・「子どもにとって危険がともなうようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか」は、「はい」が18人ある。ただし、「わからない」が2人ある。施設内を、安全という視点で点検したことがないからだと思われる。
- ・「虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか」は、「はい」が20人（全員）ある。虐待などがなく安心して通えたと評価されている。
- ・「火災や地震、感染症などの対策がなされているか」は、「はい」が13人ある。ただし、「わからない」が7人ある。施設として利用している、市所有の物件が経年しているため、そこから来る印象があるのかもしれない。消防設備や火災報知器が設置され、SECOMも導入されているほか、防火・防災訓練や、感染症対策の研修会を行なっていることを知らない人もいると思われる。
- ・「個人情報の取り扱いに十分注意されているか」は、「はい」が17人ある。ただし、「わからない」が3人ある。「個人情報保護指針」にもとづき、個人情報を取り扱うこと、個人が特定される文章や写真などを外部に出す必要があるときは、必ず事前に、保護者の同意を得ていること、個人情報に関わる資料やデータなどは、鍵のかかる書庫で保管していることなどを知らない人もいると思われる。
- ・「子どもに応じた活動が作り出されるとともに、屋内や屋外の活動、長期休業中の活動などが工夫されているか」は、「はい」が19人ある。「子どもは活動を楽しみに参加しているか」は、「はい」が19人ある。「活動に満足しているか」は、「はい」が20人（全員）ある。「子どもが飽きないように公園や駅への散歩を根気強くつき合ってもらっている」「指導員が優しいので、大好き」「休みの日にも、『ゆうやけ行く？』と聞いてくるほど、楽しみにしている」「本人の楽しみを創出してもらっている」「年齢が上がってきて、同年齢の子どもたちとの交流が楽しく、そこに満足感があるように思う」と、感想も多く記載され、評価されている。
- ・「入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説

明がなされたか」「保護者の思いや願いを汲み取るため、懇切に対応されているか」「保護者と面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取られているか」「保護者に子どもや活動の状況を報告する機会がつけられているか」はすべて、「はい」が20人（全員）ある。保護者への対応の仕方が評価されている。

- ・「苦情などの意見を寄せたときは、懇切に対応され、改善策をすみやかに伝えられているか」は、「はい」が17人ある。ただし、「わからない」が3人ある。苦情を出したことがないので、どう対応しているかがわからない、ということだと思われる。
- ・「会報などが定期的に作られて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりされているか」「親子行事、きょうだいの会など、保護者や家族が交流できる機会が工夫されているか」「保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくろうとされているか」はすべて、「はい」が20人（全員）ある。「とても活発に会報が作られており、第2・第3子どもクラブの様子もよくわかる」という意見もあるように評価されている。

#### ○職員による自己評価

- ・44項目中41項目で、「はい」が15人（全員）または14人ある。全体として、高い自己評価になっている。
- ・「子どもの表面的な事からを並べるのではなくて、働きかけて、肯定的な事実をつくりだし、それを意味づけようとしているか」「大人の目の育ちに応じてしか子どもは見えてこないという、自省的な意識をもって、子どもを理解しようとしているか」はそれぞれ、「はい」が13人ある。ただし、それぞれ、「わからない」が1人、「いいえ」が1人ある。子どもの表面には直接見えてこない内面を探り、それを意味づけたり、そのことをつうじて、大人自身の、子どもを見る目を養ったりすることを問う項目であるため、難しい設問となっている。自省的に謙虚に回答している人がいるのだと思われる。
- ・「子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか」は、「はい」が9人ある。ただし、「わからない」が1人、「いいえ」が5人ある。外部の研修会は休日に行なわれることが多いため、非常勤職員の場合は、家庭などの事情で参加しにくい人もいることの表われだと思われる。

### 3. 改善目標

#### ○保護者による評価

- ・ほとんどが、高い評価となっている。活動内容の充実や、保護者との関係づくりなどに、いっそう努力を重ねたい。
- ・指導員の配置人数は、財政難の中でも、基準よりもかなり手厚くしていることを、機会をとらえて、さらに伝えていきたい。
- ・防火・防災対策、個人情報の取り扱いは、現状が伝わっていない場合もあるので、機会をとらえて、伝えていきたい。

#### ○職員による自己評価

- ・ほとんどが、高い評価となっている。内部の研修会などをつうじ、子ども1人ひとりの内面への理解などを、いっそう学び合っていきたい。そのとき、主体的な学びとするため、集团的に討議することを引き続き重視したい。

- ・外部の研修会に非常勤職員が参加することは、家庭などの事情があり、簡単なことではないが、機会をとらえて、参加を引き続き呼びかけたい。

#### 4. 公表方法

- 保護者・職員への文書の配布（2020年2月より）
- ホームページへの掲載（2020年2月より）